



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 153 号

R5.3.24

文責 中西 勉



第 77 回 卒業証書授与式 ～返事と歌声から伝わってきた一人一人の思い～

3月19日（火）、「令和5年度 第77回卒業証書授与式」を行いました。式に臨んだ子供たちは、担任の呼名に対して一人一人が気持ちを込めて返事をし、立派に卒業証書を受け取ることができました。

答辞では、卒業生総代の柴田和佳さんが、ゆっくりと落ち着いた口調で、数多くの小学校での思い出やお世話になった方々への感謝の気持ち、そして、中学校での決意を述べました。

式では、卒業生全員が「卒業の歌」である『旅立ちの日に』を合唱しました。今回は、4年ぶりにマスクなしで歌うことができ、一人一人の思いがひしひしと伝わってきました。また、間奏での呼びかけで「行ってきます！」という一言がありましたが、新たな中学校生活に向かう強い意志が感じられ、その瞬間、私は涙が込み上げてきました。

卒業生退場の際は、在校生が『Believe』を歌って卒業生を見送りました。例年は、拍手と BGMで見送っていましたが、今回の演出は、在校生の思いを届けるのに最適であったと思います。

卒業式当日、6年2組の児童1名がインフルエンザのため欠席しました。その児童のための卒業式を、3月26日（火）の午後1時30分から体育館で、参加が可能な6年2組の子供たちが同席して行う予定です。その児童にとって、小学校の卒業式がいつまでも心に残るものになるよう、6年2組の子供たちと職員が力を合わせて式を行いたいと思います。



令和5年度 修了式

3月22日（金）、「令和5年度 修了式」を行いました。式では、4年ぶりに1～5年生全員が体育館に入ることができ、開校150周年の特別な一年の締めくくりにふさわしい緊張感に包まれていました。そして、どの学年の子供たちからも「一つ上の学年に向かう強い思い」が伝わってきました。

令和6年度は、4月4日（木）の始業式・入学式からスタートします。やる気に満ちた子供たちに会えるのが楽しみです。



▲答辞を述べる卒業生総代の柴田和佳さん



▲思いを込めて卒業の歌『旅立ちの日に』を歌う卒業生



▲学年を代表して修了証を受け取る児童